

# ほほえみ通信

グループホーム くの

## 基本理念

このホームがあなたにとって  
最高の我が家となりますように  
私たちがあなたにとって  
真の家族となれますように

## 活動目標

今日も一日笑顔で  
あいがとうの心が通い合う  
地域社会の人々とともに  
楽しい暮らしを目指します

平成24年

7月発行

第24号

## こいのぼり見学



5月 湯ノ尾へ、手作りのお弁当を持ってこいのぼり見学に行きました。

滝の近くまで行き、「すごいねえ」「これはどこから集めるのかね」と不思議に思ったり  
また、水の神様に手を合わせて、拝まれる方もいらっしゃいました。

## 梅ちぎり



午前中より、雨が降ったりやんだり...



雨がやんだ時間に梅ちぎりに  
出かけました。



普段は、背中が曲がり

歩く事も大変に思える利用者様も

沢山の梅を前に「よいしょ」と立ち上がり、

たくさんの梅をちぎって下さいました。



## 栗野中学校福祉体験学習



6名の生徒さんが、ホームでの  
1日の流れを体験しました。  
お孫さんのような、  
生徒さん達の訪問に、利用者の皆様  
身を乗り出し色々な質問をしたり  
「可愛いねえ」「感心だねえ」  
と目を細めながら、  
お話ししていらっしゃいました。



## 中学生の感想より

- ・今まで興味がなかった介護の仕事に興味を持つ事が出来た。
- ・グループホームに来てよかった。色々な事を教わった。
- ・自分が思っていたより、とても喜んでくれて嬉しかった。涙を流して喜んでもらえて自分まで泣きそうになった。

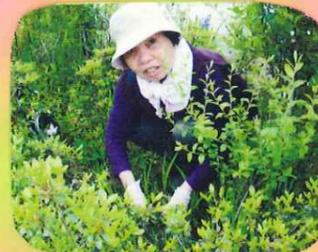
グループホームでは、月に  
1、2回程度、施設以外の場所で  
自然にふれあい四季の  
移り変わりを目で見て肌で感じて  
いただく事を目的として、  
園外行事を計画して行きたいと  
思っております。

いつもと違う景色に、  
目を見開いて  
感激していらっしゃる方、  
お声は出なくてもニッコリ  
微笑んでいらっしゃる方。

なかなか食が進まない方も、  
皆さんと一緒にのお弁当を  
美味しそうに召し上がる方、  
童心の頃を思い出される方

グループホームの中だけでは、  
お見かけする事の出来ない  
一面を見せて下さいます。

## ホームでの日常



## 5月誕生者



伊地知 敦子様(93)



## 誕生会



田村 浩次

## スタッフの一言

H22年8月からホームで働かせていただき、もうすぐ2年になろうとしています。  
利用者様が今日もお元気でありますようにと出勤時には全ての利用者様に、元気いっぱい大きな声で挨拶をさせていただいております。  
先日も「いつも元気な田村さんが来て賑やかになったね」と笑顔で言ってくれたM様。「兄ちゃんの声を聞くと元気になる」と言ってくれるN様。朝の挨拶をすると「あら、久しぶりだね」と応えてくれるA様。顔を合わせれば手招きして呼んでくれるI様。お一人お一人から毎日、いろんな事を学び、お手伝いさせていただくことに喜びでいっぱいあります。  
男性スタッフとしての自分の役割を探りながら利用者様が、明るく楽しくお元気で過ごせますように家族として努力していきたいと思っております。

4月より働かせていただき3ヶ月が過ぎました。  
介護の仕事は未経験で不安でいっぱいでしたが入居者様と触れ合ううちに不安はすぐに消えました。お世話させていただく中で声掛けや見守りの大切さ笑顔で接する事の大切さなど、日々勉強の毎日です。まだまだ未熟者の私ですが、入居者の皆様が笑って楽しく安心して過ごせるホーム作りをしていくお手伝いをさせて頂きたいと思っております。



堂脇 可奈